

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 岡山電気軌道株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒700-0866 岡山県岡山市北区岡南町1丁目14-41	
本票作成	部署名：自動車営業部整備課				
主たる業種	分類コード	4	3	業種名：道路旅客運送業・鉄道業	
事業の概要	乗合・貸切バスの運行 路面電車の運行 従業員：264人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	自動車営業部岡南営業所		岡山市北区岡南町1丁目14-41	
	②	自動車営業部津高営業所		岡山市北区津高804-1	
	③	電車営業部東山営業所		岡山市徳吉町2丁目8-22	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数(②該当の場合) 125+21 台)				

計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 2.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)			目標年度(平成 26 年度)					
	5,207 t CO ₂			6,081 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度(平成 21 年度)の排出量					
	①	自動車営業部岡南営業所		3,171 t CO ₂					
	②	自動車営業部津高営業所		1,192 t CO ₂					
	③	電車営業部東山営業所		844 t CO ₂					
				t CO ₂					
			t CO ₂						
			t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	バス保有車両数が22%増加(125→153輛)路面電車(21→21輛と変わらず)として燃費削減2%を目標とした。		基準年度	目標年度
			35.7 t CO ₂ / (台)	34.9 t CO ₂ / (台)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 年度)	達成率(%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

交通エコモ財団のグリーン経営への取り組み。
 エコドライブへの取り組み。
 省燃費車輛の導入。

【目標削減率達成のための推進体制】

グリーン経営の中で定めたエコドライブの推進体制

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
全社	燃費教育の推進 グリーン経営の認証 グリーン経営による整備基準の策定

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
全社	燃費教育の推進 グリーン経営の認証 グリーン経営による整備基準の策定

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる
LED照明の販売事業による、温室効果ガスの削減の取り組み
京山ロープウエー跡地の、太陽光パネル設置
(「産業技術総合研究所」が、京山ロープウエー遊園跡地に、集光式太陽光発電システムを建設)
エコ公共交通大国岡山構想の発表と推進